



私の仕えるお方は  
良家の御令嬢だ

いつも落ち着いていて  
美しい佇まいのお方

ふう……

少し歩き疲れたね……

それでは少し  
休憩いたしましょうか

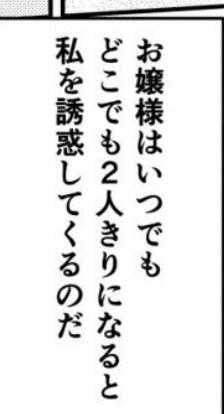
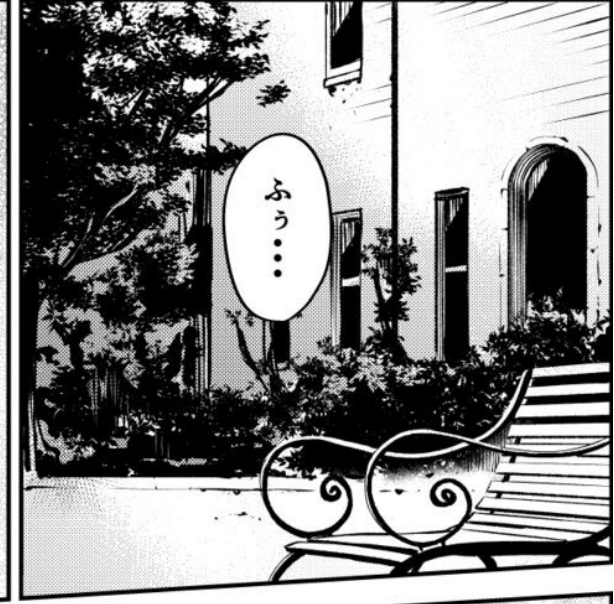
普段から私にも優しく  
憧れのお方だけど  
少し困ったところがある

それはお嬢様の  
外出にお付き合いを  
したときのこと……

近くの公園で  
いいよ

うん





あ…

下着…  
着てくるの忘れたかも

！

お嬢様のその  
一言で

すぐに私の理性は  
負けてしまった

お嬢様が

誘惑したんですからね

ふふ…  
こんなところで  
手を出すなんて

仕方ない  
メイドさんだ

こんな場所でお嬢様と  
いけないことを…

ん…

んん…

すごく刺激的で  
止まらなくなっ  
てしまっそうす…

あ……

それにいつもより  
感じているお嬢様が

お嬢様……

まだ……  
これからですよ

は……  
あ……

そこ……好き……

ちゅる……

ん

可愛すぎて  
もっと抑えられなく  
なってしまう……

ん

ちゅる

あ……

や……

だめ……



